

# みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています  
〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111(内線323)  
FAX63-5139

## 今月の表紙

今月の表紙は、幸田中央公園に設置されたすべり台で遊ぶ園児たち。この日は風が強くとても寒かったのですが、「ちんもは風の子」という言葉どおり、寒さなど関係なしにすべり台を楽しんでいました。



## はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。希望者は企画政策課まで。



## 青春トークリレー

第180走者



**ふじさわ えみ 藤澤 絵美 さん**  
芦谷区在住 25歳 営業  
身長 150cm B型  
**好きなタイプ** スポーツが好きな人  
**好きな芸能人** 森野将彦(中日ドラゴンズ)  
**自己PR**  
大学までソフトボールをやっていましたが、社会人になってからは運動不足で困っています。  
**趣味** 釣り、ヨガ  
**やってみたいこと**  
イルカと泳ぎたい  
**幸田町について**  
とても住みやすいと思います。ずっと自然に囲まれている町であってほしいです。

## 幸田の民話 「ごもんの滝」 大草

むかし、天智天皇がお隠れになりました。その後、天智天皇の弟の大海人皇子と天皇の子どもの大友皇子とが、天皇の位をめぐる争いがありました。壬申の乱です。このとき、尾張や三河の人々は大海人皇子に味方しました。夫の大海人皇子とともに壬申の乱を戦った鵜野皇女は、天武天皇が亡くなってから持統天皇となりました。年老いた持統天皇は、位を孫にゆづった後、藤原の都(奈良県)を後にして、三河の国へお出ましになりました。

宝飯郡御津の宮路山に登られた後、持統天皇は、大草の地にも足を運びました。そして七色の美しい雲のたなびく高い山のふもとで、しばらくお休みになりました。「はるばる都から、さぞお疲れのことでしょう」「のどもおかわきのことでしょう。さっそくおいしいお水を」と、大草の人たちが、山も奥深く清らかな滝の水をくんで、持統天皇の差し上げました。

後になって、この持統天皇が休まれた場所に、お社が建てられました。そのお社が今の大草神社の始まりだということです。そして、清らかな水が落ちていた滝を、みかどの滝と呼んでいましたが、いつからか「御門の滝」と書かれるようになり、今では「ごもんの滝」と呼ばれるようになりました。この滝は、今も大井池の東の山の中にあります。

「壬申の乱のときには、本当によく働いてくれました。今年の三河の国の田の貢(税金)は出さなくてよいことにしましょう」という、ありがたいお言葉に、お迎えした人たちは、大喜びしました。

持統天皇は、尾張の国を経て藤原の都に帰られました。都に帰られて間もなく、持統天皇は重い病にかかり、お隠れになられたということです。

(「こうたの民話」より  
\*内容は要約してあります)

## わんぱくをくぐり 「某保育園」 わした保育園

### 雑巾がけ物語 の巻

わした保育園の年長児の朝は、雑巾がけで始まります。年長のクラスの前から職員玄関までの50メートルを往復します。はじめのころは乾拭きでしたが、うまく雑巾に両手が乗らず、少し進むとバランスが崩れ、ひっくり返って大変でした。思うように走れず、嫌がる子もいましたが、1日1回の往復は必ずしようという約束で続けてきました。

秋ごろからは雑巾を濡らして走るようになりました。みんなとてもうまくふけるようになったてきました。

最近の子どもたちは、生活の便利さからか手の操作があまり上手ではありません。雑巾がけは手のひらの力、腕の力、足の踏ん張り、体のバランスなどいろいろなことが必要です。子どもたちだけでなく保育士にもよいトレーニングになっていて、今までは50メートルの途中で何度も息切れをして休んでいましたが、今ではスムーズに走れるようになりました。

こうして、足腰の強くなった子どもたちは、役場まで直線コースでなく、片道45分もかかる大回りコースでも、余裕のスキップで園に帰れるようになりました。



## みんなの作品展!

習字「青山一髪」 山本 シズヨ さん  
習字「慈愛」 村上 朝子 さん

●皆さんの作品を募集します。応募方法はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

## 教えて 分別博士!

### 「家電リサイクルってなあに?」

Q「なぜブラウン管テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機をリサイクルするようになったのですか?」  
A「これらは、以前は埋め立てていたが、最終処分場が逼迫してきたのじゃ。そこで、特に排出量が多く、貴重な資源を含む4品目を指定して、定められた再商品化率を達成するようにリサイクルが始まったのじゃ」

Q「家電リサイクルの成果はどのくらいありましたか?」  
A「平成17年度は、約1,162万台が回収され、家電の設計やリサイクル工程の改善により、再資源化率は66.84%と着実に増加しているのじゃ。また、最終処分場を使用する年数や家電の使用年数も伸びたのじゃ」

Q「無料で引き取る」と車で周っている業者に依頼してよいのですか?」  
A「そのような業者は、作業後に高額な料金を請求したり、不法投棄や国外への不適正な輸出など問題が報告されているので、依頼はやめてほしいのじゃ」

(環境課ごみ対策G 内線273)

## 編集者の「わんぱく」

2月9日の土曜日に幸田町で大雪が降りました。私は取材のため、昼から町民会館に出かけたのですが、午後3時ごろに帰ろうと思ったら辺りは一面真っ白。車にはチェーンやスタッドレスタイヤも装着していなかったので、帰るのには一苦労でした。

しかし、後日話を聞いてみると、深溝や蒲郡はあまり雪が降らなかったそうです。車で10分程度で移動できる距離なのに、こんなに天候が違つなんて不思議なものです。(D)

▽暖冬と言われた今年の冬。2月は、雪が2週連続で積もり、とても寒く、灯油代も高く暖房費にも影響がでたような気がします。でももう1月。少しずつ暖かさを感じられるようになっていきます。

春といえは桜です。今年の桜前線はどうかかな?それに、卒業・入学など、別れもあります。新しい出会いに向けて、1か月を意義あるものにしていきましょう。(T)